地域支援課

振り込め詐欺に注意!! あわてず家族や警察に相談を

振り込め詐欺の手口が多様化し、埼玉県内での被害件数も増加しています。平成29年1～5月中の被害件数は483件、被害総額は6億5194万円にものぼります。多様化する詐欺の一例をご紹介します。

架空請求詐欺の手口と対策

「有料動画閲覧履歴がある。窓口まで電話をしてください。」等のメールを送りつけ、電話をかけた人は金銭を請求されるというもので、有名企業を偽ったものが多く、注意が必要です。「現金が未納の場合、法的な手続きをとる」と不安をあおり、金銭を請求します。

☆対策方法

迷惑メール拒否設定や防犯機能付き電話を活用するほか、在宅中も留守番電話に設定するなどの対策をとりましょう。また、そのようなメールや電話を受けたら警察に相談しましょう。

還付金等詐欺の手口と対策

役場職員、社会保険庁職員、税務署員などになりすまし、医療費や年金、税金の還付金があると誘導しATMなどから言葉巧みに振込みをさせます。

☆対策方法

公的機関はATMでの還付は行いません。そのような電話があった場合は公的機関に確認しましょう。

劇場型詐欺の手口と対策

警察官や銀行の職員になりすまし「あなたの口座が犯罪に利用されている。預金を保護するため、新しいキャッシュカードを用意した方が良い。今から手続きのために現行のカードを受け取りに行く」などと言ってカードや通帳を騙し取り、すぐに現金を引き落とします。

☆対策方法

キャッシュカードや通帳を渡したり、暗証番号を教えたりしないようにしましょう。警察官、銀行協会、金融機関から「キャッシュカードや通帳に関する電話」を受けた方は、慌てずに警察に相談しましょう。

振り込め詐欺は多様化しています。町でも、予兆電話が多くかかってきています。慌てずにまず確認し、警察に相談してください。

問合せ 小川警察署 ☎74－0110

地域支援課

地域力で犯罪を防ぎましょう

嵐山町の防犯の現状

町では、平成16年には1年で593件犯罪が発生していました。町民の皆様の防犯活動への取組の結果、平成28年の年間犯罪発生件数は120件にまで減少しました。

町で発生する犯罪は、万引きや自転車の窃盗、また車の荷台や鍵のかかっていない倉庫からの工具の窃盗などが多くなっています。また、不審者の目撃情報が多くなっています。見かけた際は直ちに小川警察署へ連絡してください。

地域で防ごう

防犯において重要なことは、「犯罪を起こさせない」地域をつくるということです。地域で結び付きが強ければ、犯人にとっては、自然と周囲に監視されているような雰囲気が作られます。今年の防犯モデル地区は「平沢一区」に決定しました。皆さんも地域の防犯体制について話し合ってみましょう。

問合せ 地域支援課 ☎62－2152

健康いきいき課

10月1日は重度心身障害者医療費受給者証の一斉更新日です

「嵐山町重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則」第4条の規定により、受給者証は5年ごとに更新することとなっており、今年の10月1日が一斉更新日となっております。

現在使用されている受給者証は、9月30日で有効期限となりますので、忘れずに更新の手続きをお願いします。

詳細に関しては、対象の方へ通知を送付させていただきます。

更新方法

役場健康いきいき課まで、次の書類等をご持参ください。

①重度心身障害者医療費受給資格登録申請書、②各種手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）、③健康保険証の写し、④重度心身障害者医療費受給者証、⑤印鑑

更新受付期間 9月1日(金)～9月29日(金) 8時30分～17時15分（土・日・祝を除く）

※更新手続きをしていただけない場合、10月以降の医療費の支払いが出来なくなりますので、必ず更新の手続きを行ってください。

問合せ 健康いきいき課 社会福祉担当 ☎62－0716

健康いきいき課

明るい社会をめざして

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

町では、7月6日に保護司及び更生保護女性会の皆さんが内閣総理大臣メッセージを町長へ伝達しました。

その後、ヤオコー嵐山バイパス店と嵐山農産物直売所において、うちわやティッシュなどの啓発物資を配布し、熱心に街頭キャンペーンを行いました。

問合せ 健康いきいき課 社会福祉担当 ☎62－0716

こちら 地域包括支援センターです

嵐山町役場 長寿生きがい課内

シニアの皆さんの総合相談窓口！

問合せ ☎62-0718

楽しくできる筋力アップ体操〝ぷらっと嵐トレ〟の活動を支援します

★嵐山町の将来を見据えて

団塊の世代が75歳以上となる平成37（2025）年、嵐山町では5人に1人が75歳以上になることが予測されています。

町では、皆さんが住み慣れた地域で活き活きと生活できるように、平成29年度より県及び理学療法士会の支援のもと「ご近所型介護予防モデル事業」に取り組み、〝ぷらっと嵐（らん）トレ〟の活動支援を始めます。

～参加者が主役〝ぷらっと嵐（らん）トレ〟を始めてみませんか？～

★〝ぷらっと嵐（らん）トレ〟とは

誰もがぶらっと歩いて通える身近な場所で、手軽に効果的な筋力アップ体操に取り組んでいくものです。

★〝嵐トレ〟で行う体操

①いきいき百歳体操

米国国立老化研究所が推奨する運動プログラムを参考に、高知市が開発した筋力運動の体操です。

0kg～2.2kgまで10段階に調整可能なおもりを手首や足首に巻き付け、ゆっくり上げ下げするだけで筋力アップができます。

②嵐丸くん体操

武蔵嵐山病院の理学療法士、作業療法士が中心となって考案した体操です。

「嵐丸くんのうた」の音楽に合わせ体操することで、筋力体操の後のクールダウン効果があります。

2つの体操を週1回以上、3か月間お仲間と続けることで効果が出てきます。

いきいき百歳体操おもり

★参加者の皆さんが主役です

会場の準備、日程の調整、体操の実施など、住民の皆さんに運営していただく、皆さんが主役の教室です。

町が主催する教室とは違い、利用制限はありません。

★町も協力します

町も、皆さんの活動を側面から支援します。

- 応援サポーターの養成（無償）
- リハビリ専門職（理学療法士・作業療法士など）の派遣
- 体操で使うおもりの貸出（無償）
- 「嵐丸くん体操」のDVDの進呈（無償）
- 教室運営に関する相談

応援サポーターを募集します

お住まいの地区やサークル等で〝ぷらっと嵐トレ〟の普及のために活動いただく応援サポーターを募集します。

日程： 9月11日(月)～10月11日(水)

月・水曜日（祝日を除く）（全8回）

時間： 9時30分～11時30分

※9月20日(水)・10月4日(水)のみ14時～16時

対象：

①嵐山町在住・在勤の18歳以上の方

②講座終了後に〝ぷらっと嵐トレ〟応援サポーターとして活動できる方

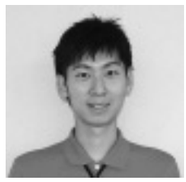
③全8回のサポーター養成講座に5回以上参加できる方

定員： 20名

講師：

・埼玉県理学療法士会 高岡 洋光 氏

戸坂 心 氏



場所： 嵐山町役場町民ホール

費用： 無料

持ち物： タオル・飲み物・筆記用具

申込締切： 8月31日(木)

申込み・問合せ： 嵐山町地域包括支援センター（役場長寿生きがい課内）